



非常時の事業継続計画（BCP）で優れた取り組みを行う企業・団体を対象とした国の「国土強靱化貢献団体（レジリエンス）認証」を県内で初めて取得した。「会社のスローガンが『私たちが高知を守る！』。取り組んできたことが認められた」

第一コンサルティング 取締役設計部長 まつもと よういち 松本 洋一さん(47)

BCPで県内初認証

と相好を崩す。

東日本大震災前の2010年に初めてBCPを策定。15年に社屋を浸水予想区域外の高知市介良甲に移転し、訓練を重ねてきた。非常電源のみで社屋を動かすなど実践的な内容にこだわり、「実際、課題も出た。『ある』と『使える』は違うと実感した」。そのPDCAを繰り返す。

柄、「自分たちが率先してやるべきか、と」。もう一つは、大きな災害現場には公私問わず、社員が現場に出向いており、「それが会社の危機意識につながっている」。

認証取得で期待するのは、リクルート面などへの好影響だ。「建設コンサルタント業が、防災につながる仕事、サービスであるということを知ってもらふ材料になれば」と期待を込めた。

防災対策を指南する仕事

（小笠原敏浩）